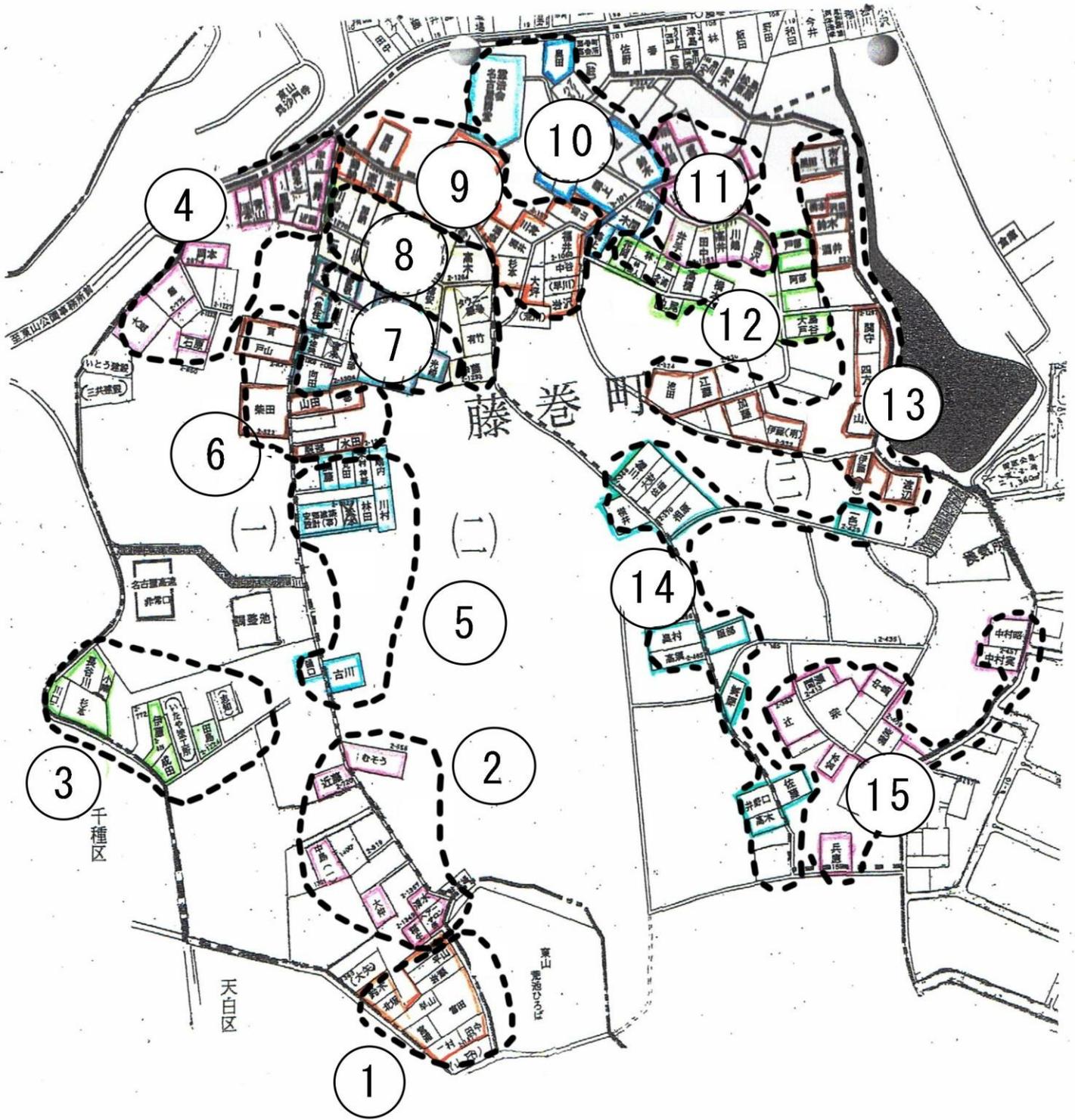
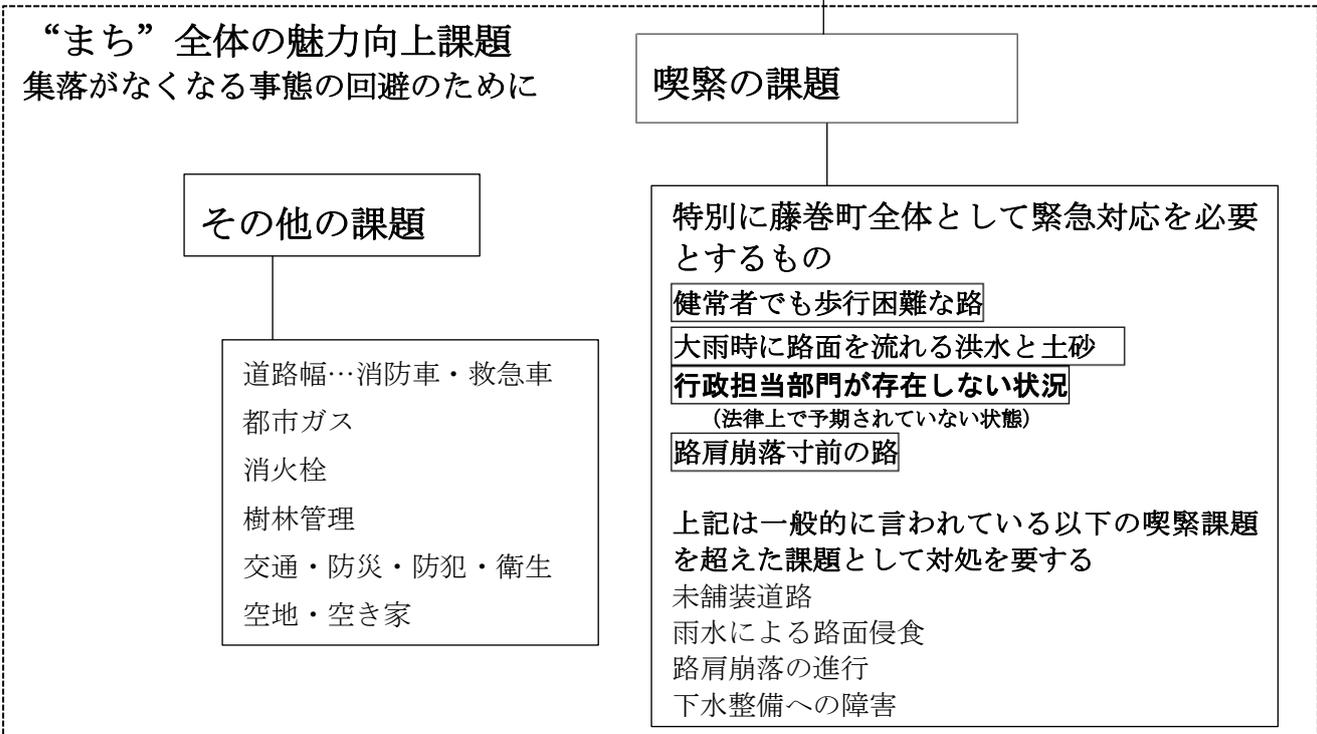
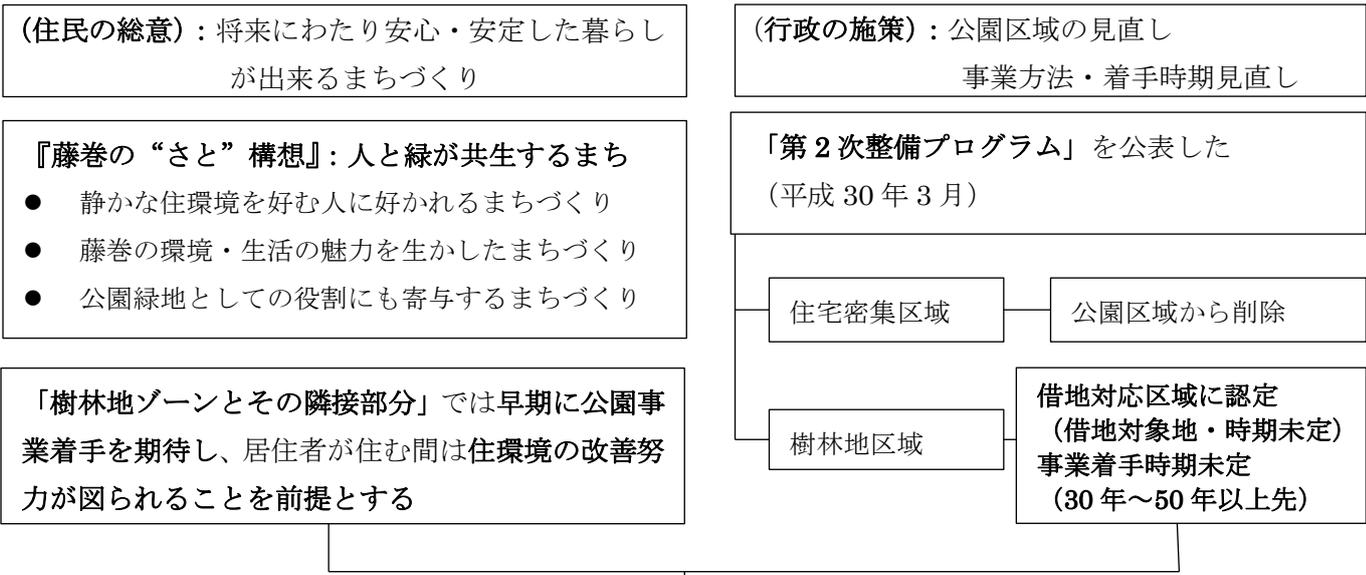


藤巻町自治会組分け配置図【令和1(2019)年度】

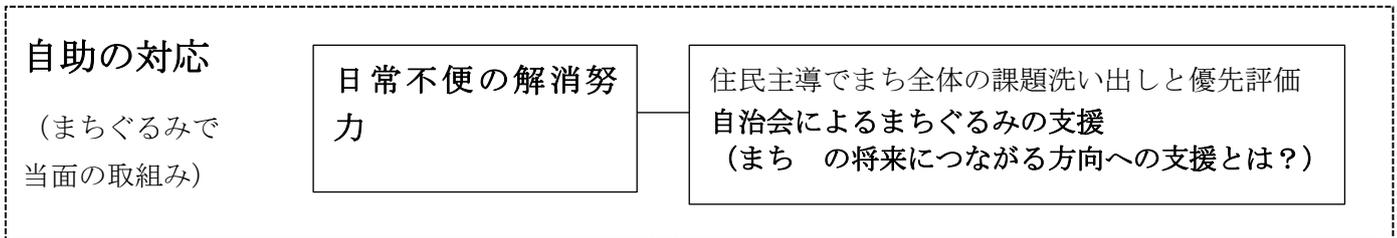
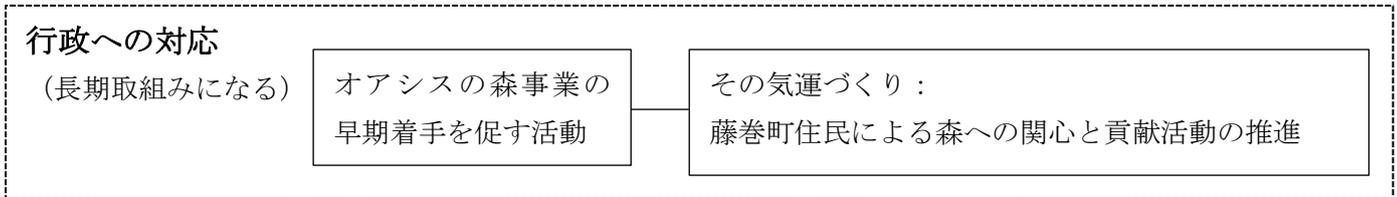


喫緊の課題対応の意味



解決に向かっての取組み

「オアシスの森事業」以外の方策も模索するが、現在見つからない。



喫緊対応事項として、調査・整理・検討を重ねてきた項目と概要の一覧

	関係組	主な問題内容	関係地権者	解決への障害	当面对策	将来方向	
①	8 14 15 組	凸凹の路 △ 大雨時の水流・洪水（住民自主対応） 路肩のササ・雑草（市有地も含め行政関与せず）	面する住宅の住民	住宅に付随する路としての扱い	行政を説得 みなし道路と認定の上、私道整備を行政に願う（妙案募集中）	オアシスの森事業で公園道路としての整備。 （前提として①の区域を借地対応区域へ変更を）	
②	14 15		市十不在地主（協力可能性はないとは言えない）	みなし道路ではない山林扱い			
③	11, 12, 13	路面の陥没 △	不在地主（管理組合・利用料）	個々の要望レベル差 合意形成	管理組合対応	地権者（不在・市も含めて）が集合して地区計画等でプロジェクトを計画 事業化	
④	9, 10, 11	路面の陥没 △ マンホール段差	不在地主十利用住民の共有	多数の共有地主 合意形成困難	管理組合の復活の可能性？		
⑤	9, 13	凸凹の路 ✖ 下水管上のみ舗装	不在地主十下水管使用住民共有	地主の協力困難 複雑な権利関係	緊急対策 合意形成急ぐ	隣接の借地対応区域でオアシスの森事業での簡易公園整備を進めるなかで周辺の路整備を考える。 又は上部③④と一緒に高級住宅地プロジェクト事業を進める	
⑥	13	凸凹の路 溝のえぐれ	不在地主	地主の協力困難	⑤に準ずる		
⑦	13	溝の大きな陥没 小川的狀況 ✖	不在地主	地主協力の可能性あり 住民合意？	緊急対策 合意形成急ぐ		
⑧	13	路肩の新池への崩落 ✖ 路肩のササ、雑草 凸凹の路	不在地主（通行路） 新池地主	通行路地主の協力は見込み無 新池地主にのみでも協力を得る	緊急対策 新池地主と何らかの合意		
⑨ ⑩ ⑪ ⑫ ⑬	14 15	大雨時のあふれる水の流れ ✖ 凸凹の路 ✖	不在地主	地主の協力困難 下流の荒田への水流についての苦情が予想される。	緊急対策 同時に樹林地帯への雨水誘導策を市と相談	オアシスの森事業に関連するものとして、公園整備のなかで解決を探る	
⑭	3	凸凹の路 雑然とした資材置場	自治会執行部として十分な情報を把握していない。 今後調査の予定				

*注

・ここで将来方向は現在までに藤巻区域をめぐる検討会で話題になったもののみである。多分これから検討すれば、別の方向も考えられるだろう。

・藤巻町各区域には、消防車・救急車通行のための道幅 車の通行に支障のある曲がり路 舗装問題 さらには 下水問題 といった通常の都会生活のなかでのインフラ不備とされる問題は一杯あると思われる。今回の喫緊対策必要区域の一覧表にはそうした問題は含まれていない。

歩行、自転車通行も困難で、「通行路」「生活必需品を運ぶ路」としての利用が極めて困難な箇所をまとめたものである。

